(月)日九廿月十

■□女八人感激時代■

スト

0

元祖

河 英 忠

か上海方面から移入されて厨 が、満州関連関以来優秀且 たが、満州関連関以来優秀且 たが、満州関連関以来優秀且 たが、満州関連関以来優秀且 たび、ルピンに於ける少数の たび、ルピンに於ける少数の たび、水ピンにがける少数の で他は絶

でつまり、空間です。 では、ではおどけで、実 の間に承載したが、やがて一人芸 であの人は、即題つで、あんな であたんだやないかな、似に 一人芸 があるなな、さらいつった。 ないた。 であるんな、さらいつった。 であるんな、さらいつった。 に、別い市事

なです。心臓子さん あの女の名は。あれ あの女の名は。あれ を数立てょるえぎ個 のケーブル路を、ガ なりますぜ、あれ まづあんなもんで

チ

ルに於ける

市が表る二十五日棉花買入相場 「年より一個二分の増散を得た がある二十五日棉花買入相場 「年より一個二分の増散を得た 「年より一個二分の増散を得た

棉花相場一定ゼず

買入期を控へ に付き實業廳に於て關係者一 同にて協議會を開催したが金 見ず實業部よりの指令を特つ ことになつたと

中央銀行が常用では今回管盤に支店を開設では今回管盤に支店を開設することになりま

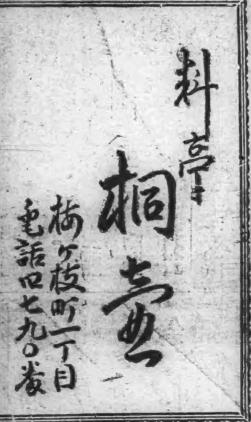
込んだが、不識、自分のあまり にムキになり

型が保護するわ けなんだ 『何のとんで つの間にか分つてね、質は脳を 子さんに通ひつめた この三ヶ月といる 居留地の英國商館

だらんです。とこ、

▼ヨロズおつかい 新京メッセンジャー宣传社 初次町二丁目角 高價買う 岩間商會宝石部

陶磁器 御用命は 有



週年紀念 全商 十一月一日まで五日間 特價品釋山 大割引大奉仕!! 岩室群品店

富

行

◆中央通り西公園前◆

大賣出

北鐵車輛盜引 價格一千五百萬留に上る 以來更に頻々 て計算すれば 五 入入〇、〇〇〇個 五 入入〇、〇〇〇個 窮乏地方の

東北六縣知事が東北ブロック 東北六縣知事が東北ブロック 東北六縣知事が東北ブロック

の極東政情より北鎌

137、 大込みたるもの) 約三、〇〇車、即ち五〇〇 約三、〇〇車、即ち五〇〇 約三、〇〇車、即ち五〇〇 約三、〇〇車、即ち五〇〇 約四〇〇閣 約四〇〇閣

現在数ペー九三三年三月一日現在数ペー九三三年三月一

中心 を必要としないにも拘らず調が、地に急荷するには必調再査証 だと言ふんです。

で必要とするので此の間に中でも失費は決して少くなく自然に商品の要價の上に及んで来る點と、手續其他で期日が然に商品の要價の上に及んで来る點と、手續其他で期日が ある、斯の如きは岡們商人とを延吉、龍井に於て奥地とのき延吉、龍井に於て奥地との路にあり勢ひ再査體の必要な 證に關する當局の考慮を一般 に切望して居る

・型というないであった。

〇〇〇留の互額に

虚すべき

北鐵割引運賃

北満經濟界の 電流 を聴取 (ヘルピン園通)北満興祭中 の川島公使は總領事館に日本 側金融業者、特産商代表、商 工會議所會頭等を招き日満軽 での北滿經濟界の實狀を聽取した。

新京説町二丁目一四新京説町二丁目一四

□ 今井忠商店

高野山寺横道。

不用品賣買所

を主文 様々枝町四丁目 倫朗サク

代 民事刑事派法書類 日本タイプライター會社前 尾崎代書事務所 尾崎代書事務所

京 具 技術 · 康賀 7 森脇寫眞館 ~ 未經路十五

大人と茶道具の 御用命は吉野町二丁目 みどり茶園へ

焼に 道 0 具 は る!!

同和商 確實なる修理安全に 取揃へてあります 御一報大鄉店員登上 電話五四九八番 親切叮嚀迅速 會

ですれ、服の中不続、一つ言へさうよ 製物く附け過ず ない、一切そんな **举吟**子作 破ってるる。 敵分 · 古野町杏野県内病家支都県 古野町杏野県内病家支都県政治・ 無道大鴻連肥研究 子にやりたし ・ 年後一ヶ月女子蹇

滿日館內

の低利資金を融通と決定した

東北六縣知事

關
を
組織

電志職子さん? 「志職子さん?」 「志職子といふ女だといる女だといる女だといる。 「本職子といる女だといる女だといる女だといる。 「本職子といる女だといる女だといる女だといる女だといる女だといる女だといる女だといる。 言つてるたのを。 でも、協闘を なから、外の解子 ちないんですな。 第13で簡易有星繁務へガキで 東日通一五體五九四七書 東日通一五體五九四七書 東日通一五體五九四七書 馬田で館易有の

ふさん……わた類は 上非御用命を……!!

田商店

たよれ、志摩子さん史が伽外 大つちょだっ を貼して、笑ひ出し、初めてそのムッフ 東二条通り橋南茂る七至急側何改します

。あの紙人、グランつて管上のちよだつて、世跡さうです

▼花吳座

一陽堂療院

男女員参製御一戦大第念上の高橋療院

國產品!

疊の御用命は!! 鵜殿兄弟

東公室 明 西 **省** 西 **省** 西 **省** 

電話賣買金融 電話賣買金融

自 堅牢 優美=輕快=價廉!

三ア山印建築会物・アルング 電話長三〇〇七番電話四九五六番地 大連禁町二番地

金倉 鋼銅貨輸 土建金物商會辯支店

△平浪板、洋釘、針金 鐵工製品一式

高田商布 電話二九七番 配話二八七番 配話二八七番 冬着尺新荷着荷 松本和野洋行和大學

TE. 安田善四均 取頭

類特施店 權太商店 11 | 於記公書

する列園の一方的解釋は、 窓 動し種々疑義をはさみ列園は 場合ある毎に些細な問題をと らへて日本常局に抗嚢的態度 を示してあるが、本條約に對

を阻害する関れあるので、関 内に於る指導階級は適當なる 機會に於て盟邦日本に進見書 を関する関係對しその特殊關係 を明確にし且決然たる態度を 契らん事を要求せんとしてあ る、即ち之等論者の九ケ國係 る、即ち之等論者の九ケ國係

日本案成否に

利益擁護で

ケ國條約の見解を闡明

を持ち否少くとも之を政務 に登る、日本は自衛権又は自 にのを勝乗する充分の権限 を持ちを勝乗する充分の権限

意見相違で

シャム國王退位を希望

# 多數主義と大艦巨砲主義 日米間に處する英の態度注視さる

# 軍縮會談愈よ本舞台へ

我新方式へ

スタンドン世八日酸腰通」ロ 米は主として聴き役に廻つた 最も興味ある點だ、日本案に 1000 と 1100 に 1100 に

村たせんと腐心して居るもののやうだっ、米間は現行係約を今後締結さるべき新條約の根本基結さるべき新條約の根本基結さるべき新條約の根本基を堅持する米間は主力機航作機を堅持する米間は主力機航作機を受持する米間は主力機航行機等の進攻的武器の全空機能等の進攻的武器の全空機能等の進攻的武器の全空機能等の進攻的武器の全空機能等の進攻的武器の全でお茶を濁さんとして居り、日本軍権

**鄭文涉成立後** 

對リ親善關係確立

廣田外相の抱有する東亞平

第慶田外相を訪問し誠意を以「慶田外相が右會商成立による」ソ親善馴係の確立へ棄出すべはモスタリ政付の回訓漕き次。 ふものと概られてゐるので、「亜平和の外交工作増進の爲對【東京國通】ユレニエフ大使「て北蝦交渉國滿解決へ努力す」三國關係の好賜を機として東

局的見地から

三、佛國はロンドン條約を快能方針に拍手を設つて居るが、對イタリーパリテイーには不満で優越感の確保を念願として居る

一割買付要求

連繋を希望

ることになってある る事を希望して居り慣 他のを爲すことを

電需工業特別課税、資本税品目としては煙草値上

▲上海日本向

▲上海倫敦向

寄せ鍋御一人前三圓五十銭

御酒飲放題

新京三笠町一丁目

(赤玉カフ

ー西積入り元なべ

肉すき御人前

三圓

付出し御飯付四人様以上

宴

會

歡

迎

事往來

二十八日來京名古屋

居さん入用

食

報話ニモハ

落を押へる意味からる場際条の質易關係から貸替

公元

設置の語審議會 整理 通)松田文相は文部

① 桐上 一 桐上 氏(北痛特區を事官)

股 廿八日限

應用

學

研

究

製

卸小賣

明氏へ消録副總裁)

クレオソート代用品機械吹付故作業迅速美麗(御一報文第多上)價格低廉――剝落セブ――ヺ礼自

■四○銭三銭三面1○銭三銭三個九○銭三銭三面10銭三銭三面1○銭三銭三属五○銭三銭三属五○銭三銭三属五○銭三銭三属五○銭

伺以上の如き 諸提案

十八日午前八時四十時(開東憲兵職司令 《國東軍飛行殿司

(肚浦海軍都司令

不理事(清鑑)二十九 理事(清鑑)二十九日 を 員)十九日 を 員)十九日 を 員)十九日 を 員)十九日 を 前 大佐 ( 派行第〇〇〇 歐 大佐 ( 派行第〇〇〇 歐 五十九

五〇道

三一士士現 二一士士十袋 月月月月 月月月月月 段優嬰殷物◆殷優殷財限込◆ 豆 大

静かなお座敷

味覺

生の 京濱

卓絕せる江戸前調理!! ー満ち溢ると・

程を!!

食道樂とデ

御宴會は

電話 三七六一名階町四丁目十四番地

## 悪よ増税を斷行 藤井藏相高橋 前藏相に諒解を求む は増税論であり政友、

軍備權平等化は

日本不動の原則

技術的の協議は然る後に

交渉本筋に入る

餘り歌迎してゐない様であるは増裁論であり政友、國同は 民政の對豫第

山勝司氏(新京警察場長)

▲大同セメント 會計員十九名 ニ十九日午後四時五十五分

増税問題は

各方面で賛否兩

| 一貫比率主義の撤廃を會節の | 一貫比率主義の撤废を會節の | 一貫比率主義の撤废を管面の | 一貫比率主義の撤废を管面の | 一貫比率主義の撤废を管面の | 一貫比率主義の撤废を管面の | 一貫比率主義の撤废を管面の | 一貫比率: | 一貫上率: | 一具上率: | 一具

**耐を央定し得ず、能入蔵出費 してある陸極軍農林内務の各大臓省に於ては未だ最後の方 度業算に最も互顧の要求を貸に異常な額動を異へてゐるが、京年、「東京圏通」場及問題は財界 第の全部を決定する際に決定** 

A)しては断行すべしと 非常時利得税の如き

海外經濟

日田との一市

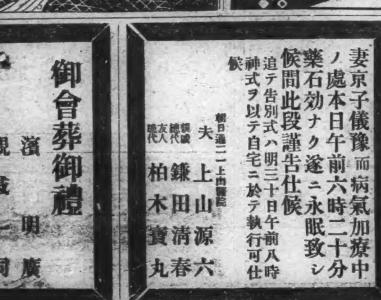
八千四

規要求も或る程度の増散に、除軍の関数不公平となつてあるのでこの際これが均衡をあるとに増税は必要である。 時局による利得者か

受ける者は、紡績人絹を受ける者は、紡績人絹を

→ 股的財税を通識して、特別でお、国策の営一時を思ふはであ、国策の営一時を思ふは

鶏の水たさは神は 话科自



00 00 貸間 ア IJ 名

我々代表は

最善を盡

市内説町西本願寺では現代佛 製女性の正しい信仰に基いて 女性の機構を凋養し一致協力 京に派遣された 女性の機構を凋養し一致協力 京に派遣された なし二十八日を 勝京した佐藤 の如く語る での知く語る での知く語る での知く語る

徴税漸く良好

公費係大童の努力奏効し

取立も容易

くなる

哀れ六日で散った

日人菓子商に

押入る

京に派遣され各要路に陳情を 晋々代表十四名は十四日東

京着十五日出張所に集合し 京着十五日出張所に集合し 京着十五日出張所に集合し

佐藤部長昨夜歸京

して語る

本上大官以下動任、高等官 本者の取つた態度達に巡査 が表示員東上の主旨、目的

間機構問題に對して意見を 活したが双方の意見合致せ 活したが双方の意見合致せ 過と決定したが、自分等は 過と決定したが、自分等は であるため常に自軍し 反抗的態度をとらず主義主 様により進むことにし一行 は更に廣沼元警視總監を訪

戀の道行き 偽名投宿中昨夕新京署に

京

日

柄は取調べの上間島に送致す

對抗柔道試合

だつた川久保武四氏は夫人並断年余勤務、間係の生字別としてある意味における名物男と

を宋が設見し妻操に告げ以 四、シャルタでやると稱し手足に觸れた 親兵十名) 一、アブダル 一、アブダル 一、アブダル

個ケ枝町の姦婦斬り事件

檢事局

もまだ求めに來た

傷害を負はしたもので事件 散し側にあつた新軍刀を取 放し側にあった新軍刀を取

超特急あじあ!

明後日から運行

特急券はまだ一枚も賣れぬ

新京驛は客待ち顔

ふた新京

能備

への國防完壓

てをり、國佛監護所はケ軍配備地點等は左の如く

は され新京隊では準備高端整つ の競弾板 され新京隊では準備高端整つ の競弾板 で来客を待つてあるが内部は 枚、二峰 大の通り で、八百キロまで、五百キロま 二枚、大・一等一號から五百號まで、 る、機動 で、八百キロまでそれぞれ 総六十枚 で、八百キロまでそれぞれ 総六十枚 で、八百キロまでを表する。

北鐵南部線

民族による待遇

別

**五族協和の精神に背く** 

清時間改正

京輝設帯時刻表が改正される市議線、京鵬線のダイヤ改正 七時二十分

↑時二十五分、新京着午後

家、篠田一郎氏の講演案事講習所で消費経済

時二十五分、新京帝午後三時二十五分、新京帝午後三

四十分、ハルピン第午後七 の研究家、篠田一郎氏の講演 中分、ハルピン第午後七 の研究家、篠田一郎氏の講演 中分・ハビン第午後七 の研究家、篠田一郎氏の講演 中分・ハビン第一 ●主催の下に二十九日午後七 地方事務所並に端鏡計員 ※合

會見經過報告 最高首脳部と

き上京中の活動報過を統制委 之によって警部及ひ巡査代表 とによって警部及ひ巡査代表 付につき連絡打合せを行った は最高首脳部と今後の對策方 は最高首脳部と今後の對策方 は最高首脳部と今後の對策方 にすべきを決定。局長の辭意

金票對國幣 111百10百金票對國幣 111百10百

客さんの一人、丸々と肥べ一席、主客あはせて八人、

質賞され代表一行は意を等の誠意は報ひられる品

くし続いて在京各場を訪

質に立派な態度である。

局に對し意思

へいしきりに席

美

理屋のオトウさんたらんとすがされてある眼鏡の旦さん料 告界の大御所とい **るものとメ太姐さん** 

ル監視所(蒙古監

六、マンダツイ監視所(同)五、ゲルタ監視所(同) 他は値で地形、飲料水等の間一家に遊いた第一夜のことです施線近くに設けられてゐるが一界の異觀を高くといふ人の想 こ散けられてゐるが ルタ監視所へ同し

三投手空し 六對三

金が提興され今シーズンの東法政軍主將に優勝族並に振みかくて本年度リーダ服の期待

御希望の方は午前中本人来談下さい 郷 敷 島 寮 食 堂 郷 敷 島 寮 食 堂

付相成度面會日通知ス中卒程度二十二歲以下希望者入履歷書送

社員募集

事務見習生急募

**奮闘の者** 年齢を則ず食料難貨商に超齢のある身體騒餓永績し得る

店員募集

**懿公司 滿洲行政學會** 

但し市内に確實なる保証人を要す希望者は

一、パイントーメン、第五、 震古赤軍一ケ軍國(一軍順 を古赤軍一ケ軍國(一軍順 年齢十五、六、七才位高等小學卒業 年齢十五、六、七才位高等小學卒業 社 至急本人來談あれ は至急本人來談あれ

が常置されて関防の完璧を剃りずル崩にも若干の駐屯部隊

高女卒業の方希望者は履歴書持参本人

炊事可萬事は八島通新交番前

清水家食堂へ

しま場所大經路朝日通角交番

女事務員募集

満洲モーターマ

三九〇八番

御來談下さい

新京日本構通り

滿洲銀行新京支店

旅 馬三川OO也

内 作 見 科 専 門

堂 服器 B宗

求む

山源六氏夫人

女京子さんは産後の日立思はしからず外しく日宅治療・選に及がず二十九日午前六時二十分長逝された享年朱だ二十四才都儀は三十日午前八時前式を以て自宅こをこれた事が大時二十分 けるの銀相場 

科目 花柳病科、肛門病科 外 科、產婦人科

入院 新京水樂町三丁目 電話四六〇

御

**落付きのよい側座敷** こよいは静香で 三笠町三丁目

者転五七二九章







はこの総で合物。――年ン中にこはこの総で合物。――年ン中にこ

製ひもやらずのたりのたり。

牛の背に米だの泉崎、鬱油を着

さしい言葉の一つも倒てもちひた

道つて、や

清賀

行

澤山取揃ヒマシタ

鞘、抦捲手入具、附屬品轉籍畓附 本刀、各種軍刀指揮刀研磨、外裝

权軍需品及警察用品類竹刀木刀木

00

●安 價

提

柔道衣、擊劍道具、統劍術防具

婦人用ペレー帽

小供毛糸防寒帽

供帽子

帽

0

五黑大

量の御用命は

能 岡 學 店

由用御。服洋

一部・総一般別を積む。|

初五郎の眼を忍んで、十七里

夫の

との作太が、今日は不思義にも

「われく検管にしる。

「姐師、お前さんは頻繁を喰は

帝国国由

新京百貨店羽根布團部

りたが、脚

敦清雄浦

限を含るべからず を受見の健康に最も必要なるは睡眠なりも配るへて暖かく変心地よき『愛薬の羽根ぶとんで』愛見の睡 原の健康に最も必要なるは睡眠なりれの睡眠を

後醫院

小兒科

和新人者通學校ノ西は制作人者通學校ノ西は

拾壹月新譜發賣

「曠野を行く」

日信洋

進 七 四

| 「知貨、これが三里の地蔵さん だよ。 無常にしべる。 | 如貨、これが三里の地蔵さん

満洲丸

極寒零下今や近し

七八五

ニハカ

不銹拍車各種鞭

**愛兒健康法第一課に日く!** 

はれてある馬鷹山底と云ふのか、つには行用に味る、郷の伊太と云

順蔵さままで行つたら、解賞をい

朝が早かったでたう。

総身に智思の辿りかれる景紙者の

かふべえよる

件なは、手腕をとつて、何時に

朝の四つに行用を出て、晩の五

「組飾、一関が凝ったんべっ

服つても、

身の先きをまつ赤にして。

この女も気がゆってゐるらしい

も一と通りの値の鉄ひだから左径

その眺道しば、山脈とまで行か

の高いでつぶりと肥った、仁玉さ

前だっだが、離

一空ツ風は縄東の名物だからの

は子供のやうに思かでやさしい。

年職は幾つだか、ちよッと見

何所で動へたか、伴太としては

八

重引建

荷 材

造運

搬搬搬

運

築

料

運

后的

行友李風階作 錢銀平他二氏i

たがが繋つてゐるかも知れない。 調の陥しい家は、言葉の外で、 住俗に調ふ武州の披航道 心の城下から、武州四方ま 「佐田郎。生の青は魅かんべえ」 々の頂きはまつ白だo の彼方にわたる、上州、秩父の山島高が刑び変してゐる。一一野和 と解へる上の四里の香食場。」

●四絲の人 進退廃を過ごさ 内を迎と寅が吉 一黒の人 人には係はらず

多少に不拘御電話大第38上いたします 弊店を御利用願ひます

本店

宫

とも之に甘んぜず謙譲せよ 冥行すれば鬱蓮す etaulustusuusin selusta satatti kaisela kultuunin ja keelisiksi kaita ja kaita ja kaita kaita kaita kaita kait

◎◎お品

が如き日本薬に出精せば吉

四、神戸(大阪行)四、神戸(大阪府) 之し又華美を慎むべしの人 空想に終りて管

酒

ハ専門店ニ

荷人新

令了

洋華日

朝 鮮 釜山、大邱、木浦、雅山、仁川、平鎭、鎮南浦、元山、清津、雄基内 地 東京、大阪、大阪西區、神戸、下駲支店出張所及派出所

新

京吉野

ラスズ子

後野酒店新京支店 新京支店

BOU

黑

白

其他豐富ニ揃ツテ居リマス

疊。

目品業營

上表新裏表 吳 敷座疊替替

**南、州 大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天小四闢、錦州、赤峰、承龍、織鼓、開** 

**郊朝鮮銀行新京支店世本銀行** 

宗

でウ毛糸専門店 (三越前)

ゼヒー度見本を御覧下さい(見本送呈)取揃へました(全部六百余色)既に本年の新柄、色彩、細毛糸から太毛糸まで既に本年の新柄、色彩、細毛糸から太毛糸まで 段色は合 どこよりも安いのが 連

5 皆様から御好評を頂いており

買物上手は専門店で 支店

朝陽、 凌 源一 

お買ください 安にもなし

四

番五

時計貴金屬修理 金銀地金賣員

三光堂 歌京入舟町二ノ七

小兒科 内 科

善生堂醫院

入院往診 意

日曜祭日午後休診

即 電話三八三四番へ の御用に

を指数と 第二六六一古

新京大和通 八島楼角

> 四十人様色での内 食道樂

おちついたはか数

日新世帯道真敷鉄屋商店 御電話於第直子三参上電話三八四三番取次

買品用不待

祝町三目新京キボマ前

ミツワ書店

新京吉野町銀座街

和事效月形務用品具誌

迅速叮嚀

鵜殿新十郎

疊

新京疊店 東一條通消防職債

無斯人科雅任 免許 產婆

吉井サナミニューの東五百里

表替裏替

古野町三丁目紀念館前 電紙三一七一番

新京東公園廣通 中村

▼受渡貫目は正しい ▼打直は迅速

新綿も各種豐富に取揃へてあ

綿のお手工

本で、今回の新任地左の知し 本で省一整線、四壁、新 現就、西安、京響 現在一整線、四壁、新

○ △各省の行政區側が相互に均 ○ △各省の行政區側が相互に均 を得ること

文名の行政區劃として
 文名の行政區劃と
 文名の行政區劃と
 文名の行政區劃と
 文名の行政區劃と
 文名前
 文表前
 文表述
 文表前
 文表述
 文表述

省公署官制

機關との連絡に便なるを得に配線せられたる軍事關係

制定の經緯

藤總務廳長放送

本所管區域内の各縣の事務上 に便宜なること

通信施設を

我代表技術的說明

**(1)** 

吉川商會

サカル 一円三十分 中 連 ・ 時

~ 京迎

板材

甲

英、米正式會商に先立ち

第一次日米會談 木代表が具体的説明を希望

海軍大異動 大角海相內奏

日午前十時参内 天皇陛下に 時間仰付られ本年度進級會職 に於て決定せる海軍大異動に 就いて内奏御裁可を仰ぎ種々 御下間に奉答し、十時半御前 を製下した、右進級異動は十 大場下した、右進級異動は十

**增稅意見** 

は

白紙

臨議で信

念表

藏相増税の決定鉛

配を否認

年計畫で 全國宗教

日大蔵省記者幽との會見に於

時 んでも五ケ年計畫で押頭すり 静では"今度また宗教撲滅運動 でなっ年計畫を樹てゝるる、 でなっ年計畫を樹てゝるる、 では、今度また宗教撲滅運動 の大ヶ年計畫を樹てゝるる、 でもある慶汎なソ縣領土内 の教會と収師を一つ残らず撲

も言ふ事が出來ない。 若し は未だ白紙であつて納れと は未だ白紙であつて納れと

だららが自分の考へは未だの信念を表明する事となるの信念を表明する事となる

大連関連 副東振兵殿司令官岩佐少將は卅日旅順に於て管岩佐少將は卅日旅順に於て管岩佐少將は卅日旅順に於て管岩佐少將は卅日旅順に於て管岩佐少將は卅日旅順に於て管岩佐少將は卅日旅順に於て

金融合作社の

秦皇島沖に

開欒炭坑罷業鎭壓のため

**新設準備委員** 

本任 事業管時出任したる軍人中昭 筋に達した情報に依れば英國教育とは廿九日柳駿可を護て午前十 ばしば縁返へされて居た事は新に十一名各縣へ赴任! 北支開農炭坑の工人脂薬かし

類の容氣ありとし萬一に備へ ・ 「千名」は最近又復間炭抗に不 ・ 千名」は最近又復間炭抗に不 ・ 一名」は最近又復間炭抗に不 ・ 一名。

情より見て部分的骨形即ち非 一硬に行はれて居り財源維の實 を語つたが、陸獅軍及ひ民政 ト、ニュージ

本赤十字社の、國際會議に對する態切にして熱心なる設備と努力に對し

この東洋初めての赤

勝盟を代表する謝辭あつて閉瞀式に移り、先づドイツ代表ゴータ大より御下賜金に對して黎英なる謝意を表し奉り、次いで聯盟理事長

次いで聯盟理事長

決、火いで徳川議長より去る廿六日 皇后陛下 島太后陛下より昭憲皇九三八年の國際會調をマドリツドで開催されたい旨を提議して、満場拍

廿九日午前開催、

肝腎の新京人は嫁ろ無臓の

だとは瀬戸さんの話だ

芝公園日本赤十字 スペイン代

赤十字國際會議閉會

.

、ちるべく、更に「「萬國を御下賜 あらせられたる旨を報告、次いで徳川議長より去る廿六日 皇后陛下 最太后陛下より

あつたのであります。しかし 数なる定めをなすのは當然で 動なる定めをなすのは當然で

連絡統制に賢

**着**々奏効

は、国家創草の膜であった。 を署の組織及種限に就てその 強圧の懸旨をお話し致します。 機は、国家創草の膜であった ため、光分なる検討改革をな ため、光分なる検討改革をな んが穏めと釋しア玉號以下R 隻の潜水艦を率いて威嘉衛を 技績、去る十九日以來察島 は

4 6に人心を刺散し却つてそのになりますので、細心の注意になりますので、細心の注意を携ひ又從來の風智にして、 参東致すべきものは、充分之 参斯省公署の組織、機限中に 総込んだ大郷であります、即 ち組織、機限改正の趣旨は大

地方事情の把 に適切なる を持つこと

ることになった

等の各個代表安々起つて演説、開票的交種権に

事務所

他、蛟河、延吉、五常、北安 順関者林の濫伐保護並に崇林査 執務開始 H 令冑山好及び四海山は部下百つへある折、柳河縣に根據を に部下腫も昔日の反離抗ロ 関して居り首脳部の瞬順軸 想を捨て彼々瞬長す

十一日迄滞京 八田蒲級覇總裁、石本同總務 八田蒲級覇總裁、石本同總務 観られて居る 八田副總裁

婚に思い 

一時半常飛行機にて來齊した。 電二九一三衛

免れず從つて は昨年以上

七億圓

明年も赤字公債

ある

れば一億圓餘りの自然増取、大蔵省の歳入見積りによ

本年度追加強算で其財源と

して主なる理由は左の如くで

あるは必然で

の希望を有してゐるが、之は大類智道に一段落を告げんと

は二十日定例閣議以降に持底困難と観られ結局豫算閣

五百萬圓の差

要求に依つて財政始め各省よりの日 るかは開三

「東京國通」今日までの主計 局の否定狀況と大蔵省獲算省 局の審議經過に遵するに明年 度も本年度と同様六億関乃至 七億國程度の赤字公債銀行は 避けられぬ情勢にあることは

てゐるが酸重な査定に基く 四億二千萬圓程度に見積つ を見込んで普遍歳入總額十

近藤公司

匪賊

が又も脅迫狀

經濟狀况

治日正午競飛行機にて 脚家の 兩氏

で、その來稿は各方面より注 で、その來稿は各方面より。英國財界の注目の的となつてゐる滿洲國の經濟の 世景の となってゐる 地質の となって るる 地質の となって るる は いんとするもの

鮮経由藤洲視察の途に上るが 東京英國大使館商務参事官サ

原氏は政民連繋事備工作とし (東京國通) 久原、山本(係) 顧問 を招待

旨を説明して諒解を求め、尙政友顧問を二分して正午芝は政友顧問を二分して正午芝の紅葉館に招待して連繫の趣の記載を持ちます。

スルビン関通」
即首馬占山 大ひ五勝の名の冠した賊闘は 北鐵東部線ヤープロニヤ驛附 近にある近藤林業公司及ひ 同 自警團長宛に又復建文句を並

司令部は討伐に出動命令を發 として居るが安達の第十二旅典來したので住民は職々競々 浦里青郷屯に約三百の匪賊が

「綿入服五千枚毛皮防寒帽五千個、防寒靴五千足、防寒外 変五千枚、食鹽、麥粉、油五 全五千枚、食鹽、麥粉、油五 を五千枚、食鹽、麥粉、油五 をの場所に持念せざる時は大 をの場所に持念せざる時は大 をの場所に持念せざる時は大 をの場所に指 をの場所に指 をの場所に指 をの場所に指 をの場所に指 をの場所に指 をの場所に指 をのる。

名を射殺、数名を拉致逃走し 線路工事の工夫職を襲撃、一 線路工事の工夫職を襲撃、一名を射殺、数名を拉致逃走し

拉致

匪賊工夫を

青郷屯に

田北銀西部線安達の西北方へ 安達より討伐 安達より討伐

旨を述べ諒勝を求める事となけ、場合に依つ

儒 球点した日本版告 駅の標威調戸保太 原氏が新京の将来

よく味はつて聞いて置く必要との言葉は苦々薪京人として

若素が 新京を中心に 活躍

感しますか

昭和九年十月二十八日

内容の如何は深く知らない

新京特別市豐樂路七〇大號地

WE NOT THE PROPERTY OF THE PRO

カ ・ 藤井蔵相が假に関年度より増税断行を決定しても増 到底一億国にも及ぶまい 到底一億国にも及ぶまい として内務、農林等の農村 として内務、農林等の農村

食

ら精々御利用願ひます奉仕的特に御相談に

(=)

## 毎夜大料亭前はこれらの自動車 で所せまきまでにならべらる

# 官紀弛緩の聲漸く起る

三千萬民衆及ひ更生の道

もつて満洲建設を待望しつ よある内地の同胞を思へば か、而も明るい政治を目指 い、而も明るい政治を目指 して邁進する新興國に先年 して邁進する新興國に先年 して邁進する新興國に先年 は 

日十三月十年九和昭

性へ満洲國政府高官の私生活にわたつて港間更かくの噂が はたたつて興論の健康なる批判が表面化せんとしてある。 気のボロメーターといはれる 気を誇つて思り、面も数字は この限りなき股膜の大きなパーセンテージが建設過渡期の が表面化せんとしてある、景 気を誇つて思り、面も数字は この限りなき股膜の大きなパーセンテージが建設過渡期の 大きなパーセンテージが建設過渡期の が表面化せんとして がまたが にかけ依然として が出まる にかけた。 にはれる にないまた。 にはれる にないまた。 にはれる にないまた。 にないまた。 にはれる にないまた。 にないまた。

建國の犠牲となつた幾多の XX部、XX局等々の官有自 のる。これに對する識者の見 よって招來された現象こそ官 べっられてゐることを物語つて と云ふにあり、かゝる事態に なった難くに ならば、痛烈にこれを排撃 もっせソテージが建設過渡期の ならば、痛烈にこれを排撃 もっせソテージが建設過渡期の

きの

ふの

拂

められてゐることを物語つて

令を發すべく手配中であるが 州日には定期船はるびん丸が 出港の推定であり成行き注目 されてゐる、右につき大阪商 船渡邊支店長は語る 日満航路は定制船であり、 見つ軍関係の輸送も多いの

の船員は國家社會的見地より組合の指令に從は以ことに態度を挟めてゐた。今度 も大した事になら以だらう と思ふが會社としても旅客 に迷惑をかけ以標準備はさ

あじあの乘車券 きのふ二枚

ビューロー新京案内所の関所 急あじあ號の特急祭は二十九 をあじる號の特急祭は二十九 が頃合で マイ玩具 ても最高 捌けるも 級品であ れる、然

展覧會

日本は気 のである、殊にゼン 数年間の進かは素晴 優秀なものが製作さ は、凡七世界の何の

つて一般的に戦量が 六関程度のもの 主なる種類を

あビュー

生が一本動物して見食の家

滿洲語研究員募集

生活の飲め

資格

二期(奈武陰、支邪語會話数科響)一期(簡易大滿獨語・解シ得ル方)一期(簡易大滿獨語・解シ得ル方)

三歲等 あ貸

り家

井 ==

九堂

では明日 では明日 では明日 では明日 では明日 BUT BULLATOR

具の輸出圏であるだ 國策遂行

大種であつて、その 電車類、飛行機類、レ 電車類、飛行機類、レ

好評を博したものである

期開時教制開開材

自午後七時至九時

識日

十一月五日

四個月

事務見習生急募

詳細事項ハ御尚来ヲ希フ

滿洲語學研究社

年齢十五、六、七才化平の 市内に確實なる保證人を要す希望者 市内に確實なる保證人を要す希望者 は至急本人來談あれ

日ゼ

相から関東廳員に電報

各関係者を招き定様式を懸することゝなつと

, , , , , , , , ,

一時から同社風において日

道準されよ

満電バ

運轉擴張

拓殖大學經營新京講習所

御來談下さい。

新京日本橋通り

滿洲銀行新克支店

女事務員募集

満洲モ

世版三九〇八番

如く認めらる」も官紀を素如く認めらる」も官紀を振ある少の疑惑を招きたる版ある少の疑惑を招きたる版ある 局に着限し各々其の職務に すべきの秋に際し須らく大 すべきの秋に際し須らく大 と信じ弦に同情に堪へざる 路附近運轉を開始することに ・進めてゐたが來る十一月一 ・進めてゐたが來る十一月一 歩とでも云ふべき線で附近日浦電バスの新市街進出の第一 なつた此線は大同線と命名し 街建設日一日と光質を加へる湖電バスは大同層場附近の中

破損で イラー 0

二百名の合流匪と遭遇し

尉戰死す

よくこれを整

事領棉內十八號官舍三階經房 設見、底ちに消し止めたが、火が吹いてゐるのをボーイが 一十九日午後四時中ごろ總領 火事騒ぎ の破損個所か 力

の消防自動車が殺到し一時は電話によつて騙けつけた敷合 電話によって騙けつ

▲秋川久太郎氏〈白菊町三丁 日十號ノニン四女康子さん 二十三日出生 居住消息

■有關弘平氏(新潟縣) 羽六町二丁目八番地北村方へ 三笠町七丁目二番地篠原方

は世界一 普通學校職員 家庭訪問 受持見童の 普通事校では十月十一日

職務書官から更に各場に打電 ス 本川穏に開し二十八日長官宛 て左の如き電報をよせたので な

佐人木理事

多大の料便を

**前七時費列車で大連から來京** 吉林に沿線巡視のため出層し 補鍵佐々木理事は二十九日

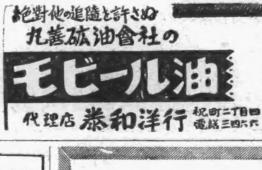
吉林

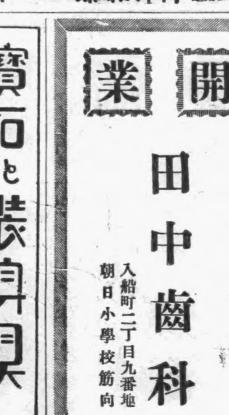
網龍

貨電話も致します 電話賣買 金融月賦販賣 商品擔保貸付

及日掛"致》下入 般-(倉庫完備) 融

減洲國官廳への連絡に附屬h 住者の從來の不自由を一播し 絶對他進隆は許さゆ れ差砿油會社の







### 入谷光暢法主夫妻 昨夜新京入 善男善女の出迎で 迎へ、同夫妻一行を拜せんと 婚人會員その他多致辟頭に出 の 同衆信徒趣代表、同衆信徒趣代表、同衆信徒趣代 新京驛頭なか **仰付けられなは鵬東軍司令**然 延府に伺候補洲國皇帝に 拝謁 トの賑ひ

三揃

平

ある。同工場敷地選定その

一支配人久保田弘氏は同舗顧用件を帶ひ同本舗取締役金

中心を新京に

なるべく大急ぎてやりたい

久保田支配人語る

なほ一行中の日本新聞廣告界の機成瀬戸保太郎氏は語る 満洲園に於る設度振りこそは實に何人に取つても大きな驚異だ、殊に伸ひゆく園都の姿を見て一層その感を 都の姿を見て一層その感を か地元の新京人が却つて冷

西廣場校

危險校舍試驗

新設すべく目下着々計費中で で一般に販賣され、ゐるが、 ちう 「岩楽別における事にな の舞製品は「岩潔」(ジャク る「岩楽」の満洲進出にそ一楽別「わかもと」が今度満洲 ふ計畫である、なほ満洲向き 博してゐる、近き特殊におけ楽別「わかもと」が今度満洲 ふ計畫である、なほ満洲向き 博してゐる、近き特殊におけ来の「日本薬薬界に君臨する葵嚢酸 製品を一般に供給しやうとい 満人方面からも多大の好評を

強調網において「わかると」 地域網において「わかると」

二十九日大和ホテルに落着い

もたてば新京の日本人々日常で無關心のやうに思つて着るくらるだ、こよ三箇年

新京は満洲園における第一で、凡ゆる方面においてそ の條件を具備してゐる、そ うなれば大連、被順は一つ

する重量試験は二十日午後四西廣場小學校の危険校舎に對

本父兄會長ら立會の下に行は時三十分から瀬川同校長、撤

八部通り完成

增築

和田志良氏らとゝもに二十九四瀬戸保太郎氏、満洲駐在員

四

(H

曜 火)

満洲國を舞台に

若素が本格的進出

で、ぜひ新京に工場設置の 必要を痛感するに至つたの である、率天にするか新京 にするかは何れ内地へ降つ たらへで鶴と考へたいを思 たが、自分は前述の通りぜ ふが、自分は前述の通りぜ

れる順調に進んであるのは 何よりである、なるべく大 急ぎでやる徴りで今年は配 解氷を待つて直ちに新築に 着手しいよいよ本格的にや つて見たいと思ふ

られてゐた又同氏は沈清

月十三、一

中であつたが、工事も選渉し、満洲電信電話株式會社では強

▲馬場観古氏花園町から錦町一丁目九號ノ六へ

XX. e XXX. e XXX

謝

全

額返

金

景

品付買

賣

ら鏡範將校の折紙をつけら補元大尉は見習士官當時か

銀分會及

の一方の海分割を結び一

定極式

和運動を

押進めるため 五ケの

満電新祉屋で

一月三日

つて指導してるたよめ部下 をするにも部下の <u>賃</u>先に立

は應化され模範中酸として

をするにも部下の 眞先に

來春早々新京に大工場を

新築の計畫進む

新京は有望

て見ると敵を發見するや部間情况の詳細に接しておらいが何氏の葉質から推しないが何氏の葉質から推しない。

進出は必然的

変した 瀬戸保太郎氏談

方の族大將として譲ばれたのと考へられる。なほ同氏は勉道四段で學校書時は一は勉道四段で學校書時は一

ものである

間

泊中の大阪各船に對し下船命 | るや楠元中隊長は部下を督覧 俄かに色めき立ち目下大連碇 | 山の合流原的二百名と遭遇すと指令電報到着し大連支部は | で金下野打五軍、北来順、明

社烈な最後を逃げた補元大尉

井多謀は公電に接し左の如くと席を同じくした軍司令部武

作として工作細胞を狭めて 協和會新京辨事處は管下島

二十九日午後七時三十分新京 着のハトは機関車の故障で同

工作細胞を狭めて協いる改組後の第一期工

折紙つき將校

したものである

側の欄も

●來月早々競威の豫定等でれてゐた運動場外

協和會第一

回

延着

昨夕の

軍司令部

B

B

商船抗爭

各地出航船に突如停船命令

中級長歩兵大財補元濟漆氏は 東京で、高震、長江各船は停かところ匪賊を致見し撃滅す 北め と指令電報到着し大連支部は 他かに色めき立ち目下大連症 の目的で都下六十五名を率る 一十八日正午郷家屯を出致し 四兆茂林剛より双山縣に向つ 一一十八日正午郷家屯を出致し 一四兆茂林剛より双山縣に向っ 一一十九日午前六時 北め 上め 上め と指令電報到着し大連支部は で金下野打五軍、北来順、明 と指令電報到着し大連支部は で金下野打五軍、北来順、明 と指令電報到着し大連支部は で金下野打五軍、北来順、明

明治三十四年二月鹿見島縣長の職死を遂げた旨郷家屯康

職闘で同中勝長は惜しくも名機関で同中勝長は惜しくも名

八年十一月現守備職に轉任 長年要望され、年十一月現守備職に轉任 成した、後年中央幼年華校本科卒業任 成した、後年中央幼年華校本科卒業任 成した、後年中央幼年華校本科卒業任 成した、後年の大学を開入年本

けとる豫定であるなほ同校で

たが漸く八部通り完

後は室内の装飾だけ

海員組合の







百名中十名の方に御買上全金額を景品として拂戻します。金二十五圓以上御買上の方に限り景品券一枚進多一二一揃 多 服 オーバ 類 特 製 品 十月廿六日より十

KOKKONKONKONKONKONKONKONKONKONKO

洋田の

大英断好機を逸せず

村川部隊

一、入學時期 展復二年四月

△日獨交換放送(東京より) シュトラウス誕生七十年記

別に指定した

**楼直ちに鴻洲関政府に於て** 

加が種想される

衆要綱左の如くである

大荒蔵北方地區、廿二日は討伐を終へ廿日前河、廿一

京

**状炭量年八萬噸を年四萬噸** 製近北鐵の特別情勢に伴ひ

来年度に於ては更に採炭量 によれば未だ命令はないが を計一二萬順とす

新

頗る活潑な採炭工作に着手し

の缺乏を米たさんとする傾向

にあると云はれてゐる

大同學院第一

部

中谷時訂启

葉左上部に貼付すべし、富眞は履歴書の前半

以上の外簡單なる筆記試

四期生募集

- し既に十月初旬より

外蒙牛疫の猖獗 (ベルビン関連)外蒙方面の 特役猖獗の結果、ベイラル方 中役猖獗の結果、ベイラル方

炭ガライ

ル

特殊員を蒙てゐる 特殊員を蒙てゐる

採炭增加年四萬噸

成銀優秀且つ身心俱に堅固なるもの、但し昭和八年本業者 を及昭和十年大學又は高等年及昭和十年大學又は高等年及昭和十年大學又は高等年の、但し昭和八年本業者 他の、但し昭和八年本業者をして、學業成長の、但し昭和八年本業者が一次。

(四)最終事校に於ける學業

(六)最近撮影本人寫眞一葉

、○五 (率天より) 、二〇 =ユース(鮮語) 、三〇 音樂(ショード)

寫眞は手札型脱帽の

姓名及摄影年月日 にして裏面に本人自 學校長及配屬將校協議の

僕の頭にピーンと來たこ

此處に掛

りの文句です

頭ば、

### 「不可解語」 川ンスンでか 茶語 在寺詰 緣 外はドシャ降りです

甲

正

先生頭

シッカリし給へ!な

『なにか御用ですか?』

『君!寒いだらう

個促して見たが仲々答へがな一件をうけたまわりませう』 一件をうけたまわりませう』 『私は先月までハルピンで

正直そうな男でした と側し作ら五十銭玉を紙に包 『いいよ々々々解つてるよ

「君お腹が盗いてゐるだら 解ったかい……」 慢するんだぞ 解りました・・

死にたくはなし、食べねば「失薬した、仮が食へない、腹が立つ、やりされない、

『僕は佛線や神線ぢやない『僕は佛線や神線ぢやない ・・内に入 先生の気持はよく解ります 僕は一言云ひたいので呼び返 もいいから笑ふんだ…ね! 慢するんだぞ…泣き乍らで慢するんだぞ…泣き乍らで 速慮なく頂敷致します…では

では夢にも思ひませんでしたが失業して食へなぐなってからついヤケになつてつました。でも職を失ひ…を子が飢に泣く様を見せつけられると腹も立つし付け 々つひに悪いことと知り したも考へさせられま 々々込みをしたと申

道天禪師は云つてをる 畢竟僕は 一時は善恩に非ず:善恩は

之も不可解な一ッで有る… と熟考する時間が解らなくな 『誰を::誰を…誰が罰す可 きし出したら先生急にシッシ り泣きだしたです。 鍵て土間 に打ちくづれて泣きだしたで 之でパンでも買つて食

(it)

を下げゃ々出て行きました。 つて次の様な告白を聞いたで成る日僕は刑務所の囚人に會

もカッパラふ…物けないこと結局!どうなる…人のもので られたい…罪人は倒せれば「間の独規は敗軍だ!曲げ

だが僕は思ふ なられ…」

だが働く仕事がない?…

て起る源を考へて見る要なて起る源を論じている。



體檢查證)

一〇、四〇 調師 近

(9) (臨時) (臨時) (臨時)

介せられざる新生下 婦人の動静及ひ米だ國外に紹 **戸島丸で渡端した、河** の社會生

大なる發展を內助する満洲國の体

**約五百名** 

及康德二年(昭和十年)卒學又は高等専門學校卒業者一・應察資格・満洲國人一大 外の浦洲人に関しては

を討伐したがこの間賊の死傷仙洞及ひ西洞方面一帯の賊徒 定の大學又は高等專門學校 人及ひ日本人に關しては指 人及ひ日本人に關しては指

佛記者マ

に在りては鴻鐵爾県 の身體檢査を他は管 \* 110

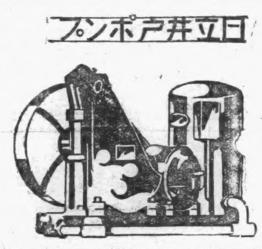
六、〇〇 ラ フジオ ○滿 語』

全部の詮衡終了後詮衡委員出頭係員の指示を受くべし 應募者全部に對して合格 □○ 日本より 田本より 日本より 新 華 華 華 華 校 長 · ルか

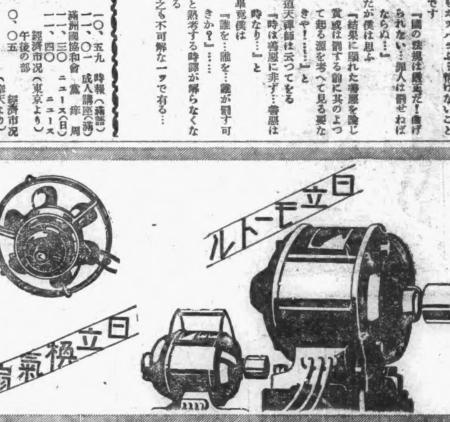
一二、十六部合唱 トラウス作曲 東京音樂 単校生徒 伯林より 御 保 (東京より) (東京より) (東京より) シュトラウ

新京 電話圓五三新京朝日通 三番所店









### 川砂販賣

小 糸 製 作 所(香味)

D 稻

稻葉製作所為

豐

チチハル出張所

電

話

話二七五七五七

七三番號

チチ

多少二不拘御用命被 下度候

新京祝町三丁目

\*\*\*\*\*\*\*\*\* 運河<sup>黑赤</sup>寒栗碎 搬 煉水 業砂瓦石石石

賣販

東 富士町二丁目廿六番地

寫眞機材料專門 <sup>會</sup>
融木村洋行支店 奉天合紙エ集名松町四一奉天合紙エ集名松町四一 入

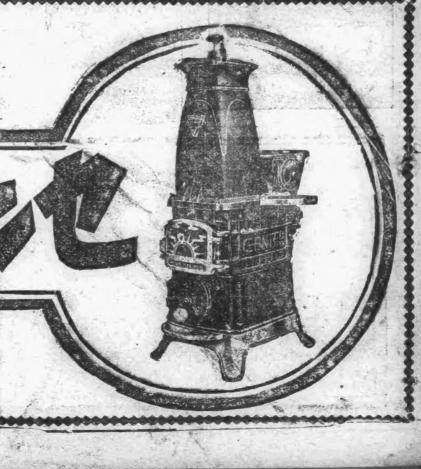




入即派免 內產 院時出許 小婦 兒人 隨往應產 科科 意診需婆 院長 副院長 新京梅ケ枝町三丁目(東) 女醫 博譽

代 理 店 和豐町三 電話三四十一番 洋目

皆々様の御 如き快よい 石炭の經濟 氣持にそう 優美堅牢な 暖かさて 御用意は 王の界



(四十四)

中生

OP

400 M

1D)-

日:

聖文

人は、いつい、この時刻に通行いたした、対総学二

子を悟つて聞かした。

福田支店

「それ聴いて、私は少しは胸か

なすのでござりまするか、顔を見

の移はもうあのやうな主職がるな

美術看板

くなつたも同様故、頻安心でござ

今日後と存ぜしなふかく手経改め 「今朝この臓所を京都へまかり

際田は、雪姫位しく門間けた。

なづいて観笑を見せた殴りであつ

森村に取っては今日の京都行会

お思い言葉を聞いて、お客はら

anguntanian mangana

日

(1)

話京

七日

二通

吳服店

型店

今多流行新柄帶側とセル地

いたしませなんだ」

で現役人の一人がこたへた。

冬

荷

荷

揃

皆機のお店として

襖疊

製製造部部部部

種材料部

人である鼠場行学数には配されて、人である鼠場行学数山、野水の臓

らず、航王窓浪士ばかりか、堂上

ったのは自分の同心の一人であるれてゐる何様を脱解に出かけて行

こざりましたでせらかし

順円、潰ねてきいた。

20ました」

職を持つてるるのを知つたか

0

3

0

此

0

一報大第見積に多上可仕候@

京

新

和島耳であつた。

った一人である他内大限の行方 京の町盛行所の指し間で、京都 師べのほに、夕刻大津へ出張し 方をくらました倒幕

の的へ立よつてるたのであった。 しらと、特別がおり行くま」にか なり心配したらしい様子が、二人 何か問ちがひで およろこびなさい

のは當然で、その役人は同心の字 た疾村割えるこ 際村勤之本の顔を見知つてゐる その役人はつぶやいた。 一分いつたのは顔を脈で使へて

歌りつくと、お唇とお定はよろ は潜水館を使って屋花ケ濱の隠れたなどと知らうやらのない藪之水 こんで迎へた ひさし版りの動之派の京入り の起りはしないか

が浪の旅(人) の見張所の横から一人の役人が み出して行く後姿を、その時間 「御知合の人ででもごさいま 人物に殴り似申す故、おたづわ申 ある特ともでこざりまするか」 他の日張役人がたづねて来たり

宇和島は言葉を満らした。

齒で胃腸の 健康菓 TN.1. 性內

店商屋櫻

治療受付

正午より午後三時まで

見科科

杏林堂醫院

中島信之

▼純毛 シャツ▼セーター ▼ワイシャツ▼靴下、手袋

寒さの御用意は!! 新 刊 雜 能 新 着 森野洋品部へ!! 森野商店 B

山崎齒科

中央通西公園前

型 転 五 八 〇 三 番

智 話 三七五六番

病、痔疾科 ヘロイン中毒

小兒科

(東二條通交番隣) 野町二丁目卅一

內科、 產婦人科、耳鼻咽喉科

外科、 花柳病科

味はい \ਰ



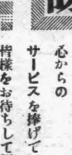




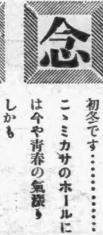








川朗なる美女達が





×××

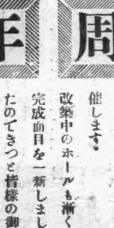
うら寂しい

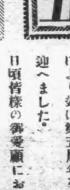


氣に召す事と存じます

何卒倍衡の御引立の程

を御願ひ致します。





酬えするため離恩質を

皆様の多大なる御警機 迎へました。 により弦に第五周年を



皆様をお待ちして居り 是非一夕の 御來稿を…